

日本あちこち河川遡行記（第298回）

大阪2-2. 西除川（その3）後半 令和1年11月1日（金）快晴

〔続き〕

池の南端から西除川の遡行を再開する。川は別名「天野川」とも言われるようになり。大阪府設置の河川距離表示板には池への流入部をゼロとする距離を示している。御破算で願いましては・・・。



15.池の南端をゼロとする距離標が現るる

幾分狭くなった川は緩やかな丘陵を掘割のようにして屈曲を繰り返しながら流れている。南河内から泉州の北東部は緩やかな丘陵が幾重にも連なり住宅地としての適地である。大雨による洪水、浸水などの災害が起こりうる地域の土地評価がこれを反映して今後下がっていくだろう。



16.直角曲がりの上に橋が

川も川沿いの道も緩やかな勾配となる。「せせらぎ橋」に来ると大きな親柱が四隅に立っている。一瞬クマザサのように見えるが視点を変えれば蛍が葉に

とまっているのが判る。大阪にも蛍が生息しているんだ。



17.ちょっと見には何か判らなかったが
蛍だった

18.河川勾配がきつくなってきた

コンクリートブロックで完全防護された川に架かる橋の橋台から命綱をつけて降りて行く作業服姿の人を見る。測量会社の方のように当方のご同輩で目視近接点検を始めるのかと思ったが、それらしき点検簿が無くメジャーで寸法を測っている。どうやら橋に添加物を付けるための設計に先立つ現状調査をしているようだ。



19.ご同輩かと思ったが、橋の形状、寸法を確認のご様子

国道 310 号に再度出会い、次の橋を診て川幅が一段と狭まったので遡行はここまでとして最寄りの「滝谷」駅に向かう。国道の交差点を東に渡ると南側に河内長野市の案内標識が見える。大阪狭山市の北端から南端まで歩いて来たのだ。直ぐ東は富田林市でここは 3 市の境界部だ。「狭山」、「大阪狭山市」、

「金剛」、「滝谷」と高野線4駅分を進んできた。



20.この辺りは3市の境界部だ



21.高野線「滝谷」駅に到着

今日はいつものこだまの切符が取れず、これより1時間後のこだまなので時間がたっぷりある。13時42分に滝谷駅に着くと下り電車が進入してきたのでホームに急ぎ河内長野に向かう。西除川(天野川)の最上流部にある女高野の「金剛寺」に向かうことにした。途中を省略して一足飛びに源流付近に飛ぶ。

寺に向かう南海バスまで時間が有るのでバス乗り場の前のミスタードーナツに入り暫し休憩する。高田、八木駅でも時間調整で利用したミスドである。30分後に光明池駅行きバスに乗り15分ほどで寺前に着く。交差点の直ぐ横には今や細い流れとなった川が有る。北に向かう参道の川側(東側)には境内の俯瞰地図が立っているが見ためと左右が逆になっており、道の反対側(西側)に置けば分かり易いのに！



22.源流近くの「金剛寺」にバスで
なっ



23.寺の俯瞰図は実際と左右が逆になっ
ている

地図の直ぐ横には「水掛三尊像」が立ち、その前には水場が有り柄杓が置い

である。そのお姿を見ると水をかける気持ちにはなれない。その横には短いながら屋根付きの立派な橋が川を跨いでいる。その下流側にも厳かな雰囲気のある橋がいくつか見える。



24.屋根付き橋の袂には水掛三尊仏が

25.川にはいくつもの風情のある橋が

西側の楼門を潜ると入山料を払う受付が有り、多くの女性のボランティアが待っている。今日は金堂内に入れる特別拝観日で国宝の三仏が拝観出来、金堂に入るのは1,000円だが時間が無いので金堂は外から見る300円を払って入山。石段を上がった右側に金堂が左側には真言宗らしい多宝塔が建っている。正面の石段を上がれば多くのお堂が並んでいる。右側の「御影堂」の東側には屋根が大きく迫り出した「観月亭」が特異な姿をしている。案内書によれば後村上天皇もここで月見をされたとある。瀬田川遡行時に川向うに見えた「石山寺」にも月見亭が有ったのを思い出す。どちらも真言宗のお堂であるが金剛寺は御室派で石山寺は東寺派だ。



26.今日は「金堂」内の国宝三尊像の
る

27.真言宗フォク徳の「多宝塔」も有

特別拝観日だそう



28.寺は真言宗御室派の大本山、女人
り高野とも



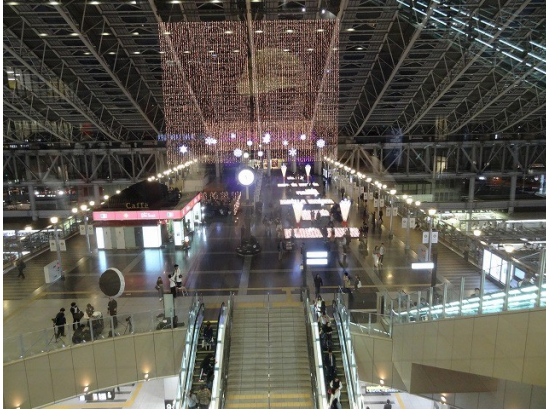
29.御影堂の東側には「観月亭」が迫
いる出して

30分弱で屋根付き橋を渡りバス停から長野行バスに乗り帰路につく。乗った急行は極楽橋まで入れる短い車体で2扉の編成である。電車の先頭部が好きな顔で大きな窓と連結通路の長いガラス窓がそのポイントである。



30.帰りの急行は好きな前姿の2扉の山用仕様車

「こだま」までまだ時間が有るので大阪駅で時間調整をする。先日撮った位置から夜の姿をカシャ。大都会の便利さ多様さは人を引き付ける魔力が有る。年を重ねるとこの魔力を断ち切る必要が有るな！



31.大阪駅の大空間が夜にはこのように

本日の歩行距離：8.4km。調査した橋の数：19。

総歩行距離：10,645.1km。総調査橋数 13,773。

使用した 1/25,000 地形図：「古市」（和歌山 5 号-4）、「富田林」（和歌山 6 号-3）